



# 第57期OEC通信

2018年1月1日 ▶ 2018年12月31日

証券コード：4642

目次	
トップインタビュー	1
OECワーキングスタイル	2
OECワークスピックアップ	3
OECの部署紹介	4
トピックス	5
ESGへの取り組み、 財務ハイライト	6
会社情報	裏表紙



## 「働き方改革先進企業」としての取り組みに力を注ぎ、高い利益率を実現



代表取締役社長 菅 伸彦

**Q** まずは、2018年12月期の業績についてお聞かせください。

**A** 2018年12月期の業績について、完成業務高は前期と同水準の62億5千7百万円となりました。利益面については、営業利益が10億3百万円(前期比0.9%減)、経常利益が9億3千6百万円(前期比8.0%減)、当期純利益については税金費用の増加により5億9千3百万円(前期比39.0%減)となりました。減益とはなりませんが、当初の予想は上回って着地することができました。

受注高については、53億8千2百万円(前期比17.8%減)

となりました。受注高減少の主な要因は、ここ数年増加していた、工期が複数年に亘る大型の案件受注が減少したことと、2018年7月の西日本豪雨など自然災害の発生に伴い、予定案件の発注が先送りされたことなどによるものです。

**Q** 貴社の業績面での特徴をお教えてください。

**A** 私が社長に就任した直後の2013年12月期を「経営改善元年」として、原価管理の徹底や作業工程の効率化などに取り組み、それまで続いた赤字経営からの脱却を果たしました。さらに、それ以降は利益を生み出す企業体質への転換が進み、売上高営業利益率は、2017年12月期が16.2%、2018年12月期が16.0%と高水準の実績を残しています。赤字体質から一転して、業界内でも随一の利益率を生み出すことが可能となった要因は、社員一人ひとりが成果品の品質を保ちながら原価低減に真剣に取り組んできたことによります。会社としては、「働き方改革先進企業」をスローガンに掲げ、かつて常態化していた長時間労働を是正し、ワークライフバランスを定着させ、より良い職場環境の実現に努めました。その過程で、効率的な業務への取り組みが全社的に浸透し、結果として利益率の向上が進んだと言えます。

**Q** 「働き方改革先進企業」の取り組みについて具体的にお聞かせください。

**A** 業務の品質を確保した上で残業時間を減らし、社員一人ひとりが最大限能力を発揮できるように、当社では「働き方改革先進企業」を目指して、ハード・ソフトの両面で、その取り組みを強化してまいりました。ハード面ではオフィスの改革に着手しました。社員の固定席を設けないフリーアドレス化を本社オフィス以外の大阪や福岡のオフィス他全社的に取り入れ、ノートパソコンやスマートフォ

ンの導入、紙資料の電子化など、モバイルワーク環境の整備を行い、働く場所にとらわれず、効率的に業務を行うことができる社内インフラづくりを進めました。

ソフト面では、情報共有化の徹底を図りました。私が社長に就任以降、毎年開催してきた「社長意見交換会」では、会社の経営状況や目指す方向を説明した上で、すべての社員と直接対話を行い、意思疎通が進む風通しのよい社風を作ってきました。新たな社内インフラの活用と意思疎通による情報の共有化によって、業務負荷の平準化や採算が取れる案件の受注件数の増加を図ることができ、また終了時間を意識した会議・打合せの実施やモバイルツールを活用した会議の実施など、効率的な業務の遂行が定着してきました。

制度面では、時差出勤制度、在宅勤務制度等の導入、毎月設けている有給休暇取得奨励日制度等によって多様な働き方を支援しています。そうした取り組みが評価され、2018年7月に当社は、女性活躍推進企業として厚生労働大臣が認定する「えるぼし」認定を取得しました。さらに、健康経営の促進にも力を入れ、内視鏡検査費用の助成など独自のヘルスケアプログラムの展開によって、社員の健康をサポートしています。

当社は、働き方改革を積極的に推進し、社員一人ひとりの生産性向上による収益の拡大と社員還元の好循環を実



現することで、企業価値の向上を目指してまいります。

**Q** それでは、2019年12月期の取り組みについてお話しください。

**A** 高度成長期に急速に普及した上下水道施設は老朽化が進み、毎年大量に更新時期を迎えます。安心・安全で文化的生活を送るために不可欠これらのインフラ施設の機能を維持、更新していくことが求められています。そうした社会のニーズに確実に応え、社会に貢献してまいります。

また、2018年度の国の補正予算から「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が盛り込まれ、その動向を注視しています。近年激甚化している災害により全国で大きな被害が頻発していますが、防災・減災のための重要インフラ整備を進めるこの緊急対策を、当社としても積極的に支援してまいります。

**Q** 最後に今後の抱負についてお聞かせください。

**A** 2018年12月期、全国100か所以上の地方自治体を訪問しましたが、引き続き全国の地方自治体をまわり、自治体に寄り添った営業展開を進めてまいります。私は現在、全国上下水道コンサルタント協会副会長兼関東支部長として、所管の行政サイドと接する機会も多く、国と地方自治体の橋渡しの役割を果たすことができれば、業界全体の発展にも寄与できると考えています。社内的には、「働き方改革先進企業」として働きやすい職場環境の整備を加速させ、生産性の向上に努めてまいります。

社員一人ひとりが経営感覚を持って仕事に取り組み、お客様に寄り添った高品質なサービスの提供によって、持続的な受注と収益の向上を目指してまいります。

## OECワーキングスタイル

業界先駆けて全社的なスマートフォン・ノートPCの導入、それらを活用し働く場所を選ばないモバイルワーク、オフィスのフリーアドレス化、在宅勤務制度整備など誰もが働きやすい職場を追求しています。

『働き方改革先進企業』を宣言し、社長自ら率先垂範で新しい取り組みを次々に実現。業界トップクラスの利益率に至るまで会社を急成長させる要因となりました。

この取り組みに対して、業界紙の枠を越えた知名度の高いマスメディアからの取材、同業他社からの講演依頼や当社オフィス見学に来社されるなど働き方改革のモデルケースとして注目されています。



オフィスのフリーアドレス化、ノートPC・ウェブ会議を導入



社長自ら風通しのよい社風づくり社員とのコミュニケーションを重視



「白神山地の豊かな自然をオフィスに」をコンセプトにリニューアルした当社の秋田事務所



新たな情報発信のツールデジタルサイネージ導入



# OECワークスピックアップ

国内外の上下水道施設の調査・計画・設計・更新を中心に、都市浸水対策、エネルギー活用などのコンサルティング、さらには災害対策支援など、豊富な実績を蓄積しています。

## 上水道のコンサルティング



### 上水道取水施設等 (ベトナム国ダナン市)

ベトナム国ダナン市で、上水道の取水施設、導水管、浄水場の設計・事業化調査を行っております。

※第53期株主通信にて関連記事を掲載しております。

## 災害対応への取り組み



### 災害復旧対応(熊本県熊本市)

2016年4月に、観測史上はじめて最大震度7を2回観測する熊本地震が発生しました。当社は、被災した上下水道施設の災害査定資料や復旧工事発注図書を作成。迅速かつ適切に対応した結果、復旧工事が順調に進みました。

※第55期株主通信にて関連記事を掲載しております。

## 都市浸水対策



### 雨水ポンプ場(北海道札幌市)

都市浸水の防止対策として新設する大型雨水ポンプ場の設計を行い、札幌市民が安心して暮らすことができる「まちづくり」に寄与しました。

※第54期株主通信にて関連記事を掲載しております。

## 燃料電池を使用したバイオガス発電設備



### 下水処理場(長野県松本市)

燃料電池発電設備は、下水汚泥より発生するバイオガスから水素を取り出し、空気中の酸素と化学的に反応させることで、電力を取り出す発電装置です。当社は、この発電装置が設置された施設の設計を行い、バイオマスエネルギーの有効利用を可能にしました。

## 下水道整備事業



### 重要伝統的建造物群保存地区 (新潟県佐渡市宿根木)

江戸時代、北前船(西廻り航路)の寄港地として栄えた集落は約100軒の家屋が寄り添うように集まり、今も生活を営む民家の一般公開がなされ、大手企業のCMIに起用されるなど佐渡市の観光スポットにもなっています。当社は、この地区の環境と景観を保全するための下水道整備を行いました。

## 地方公営企業会計への移行支援業務



### 全国各自治体

財政の健全化を図るため、数多くの自治体において地方公営企業会計への移行が求められています。各自治体が保有する膨大な資産情報の調査・整理・データベース化など当社のコンサルティング力を活かし適正な企業会計への移行を支援し、限られた財源の効率的な活用に導いています。

# OECの部署紹介

## 新潟事務所のチームワーク

新潟事務所は、当社の中で長い歴史のあるオフィスの一つで、主に新潟県下の地方公共団体を営業対象としています。技術・営業・事務が三位一体となり、風通しのよい職場環境のもと受注・売上ともに当社をリードする営業拠点です。新潟県内の特徴は、降水量が多く、浸水対策やその検討の需要が高いことです。当事務所でもお客様のニーズに応えるべく、様々な浸水対策業務に携わっております(実績例：浸水ハザードマップ(南区)策定業務、鳥屋野貯留管他の基本設計業務、大通南地内排水対策検討業務)。さらなる飛躍を目指して、現在は、ワークスタイル変革に取り組み、働きやすいオフィスへのリニューアル計画も進行中です。

魅力的なチームワークを誇る新潟事務所をご紹介します。

### 技術部門のご紹介

新潟事務所では、計画班、管渠設計班、資産・会計班の3部門が力をあわせて業務に取り組んでいます。

主な業務内容は、下水道全体計画・事業計画の策定(計画班)、下水道管路施設の設計やストックマネジメント計画の策定(管渠設計班)、地方自治体の資産管理・運用支援(資産・会計班)です。

専門性を深めるとともに、部門の垣根を越えて、業務領域を広げる挑戦をしていきます。



### 営業・事務部門のご紹介

営業と事務が力をあわせて、当社技術担当とお客様との架け橋になれるよう、日々挑戦しています。

お客様が求める業務品質と成果との間に齟齬が生じないよう、打ち合わせへの同行、技術担当と連携した見積書の作成、適切な客先対応を心がけています。目まぐるしく変化する市場の変化に素早く対応し、お客様のニーズに応えられるよう、日々営業スキルの向上に励んでいます。



### 新潟事務所・技術課 樋口大輔社員

現在、計画班のメンバーとして下水道施設の計画立案を担当し、主に5~7年間で実施する予定の施設の配置更新等を定める計画を手掛けています。仕事に取り組む心がまえとして、お客様の要望に応えることはもちろんのこと、社内においても若手社員を支え、誰もがその能力を発揮できる職場環境づくりも心がけています。これからも当社をリードする新潟事務所の活躍に是非ご期待ください。







**3月** 日本下水道新技術機構との共同研究に対して同機構から感謝状が授与

**7月** 「西日本豪雨」被災地域への災害復旧支援活動

**7月** 女性が働きやすい職場への取り組みを推進しています  
・「えるぼし」認定を取得  
・ウーマンスタッフカンファレンス2018を開催

**8月** 日本下水道事業団東日本本部長より当社社員が優良な設計技術者として表彰を受けました

**9月** 経済産業省公募の平成30年度「インフラの海外展開促進調査」に当社の「フィリピン国における下水道事業実施可能性調査事業」が採択されました

**10月** 伊勢市、沼津市、鹿沼市などからストックマネジメント計画に関する大型案件を受注

Pick up

「西日本豪雨」被災地域への災害復旧 支援活動

2018年7月の西日本豪雨では各地で未曾有の被害が発生しました。岡山県高梁市では床上浸水、床下浸水等の家屋被害があり、下水道施設では処理場・ポンプ場・管渠等で、甚大な被害が発生。高梁市からの要請を受け、当社社員は被災直後に現地に入り、下水道施設の被害状況を迅速に調査して市に報告。国の定める仕様に沿った的確な災害査定資料を作成し、早急な復旧につなげました。



ポンプ場で被害調査を行う当社社員

社員の声

広範に渡り大雨を降らせた西日本豪雨のニュースをみて、当社が設計した下水道施設にも影響があると感じ、当社が力を発揮できる事態を予見しました。私自身、初めての災害復旧業務でしたが、社内の災害復旧業務経験者と協力して迅速に対応することができました。災害復旧業務は、社会貢献を強く感じることができ、やりがいのある仕事です。今後も、このような要請にも迅速に対応できるよう日々の技術研鑽に努めたいと思います。

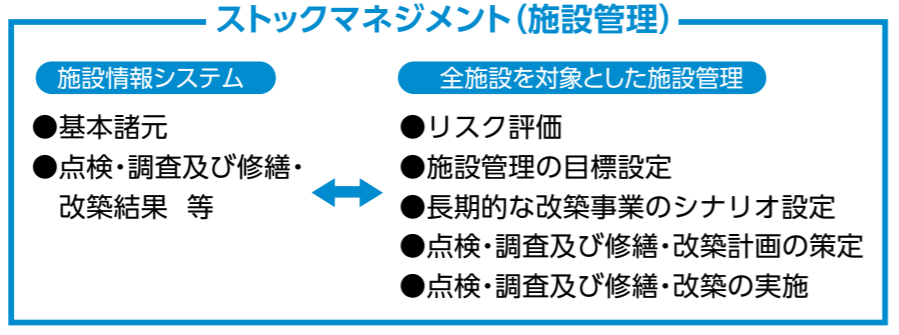


西日本施設部 宮腰課長

Pick up

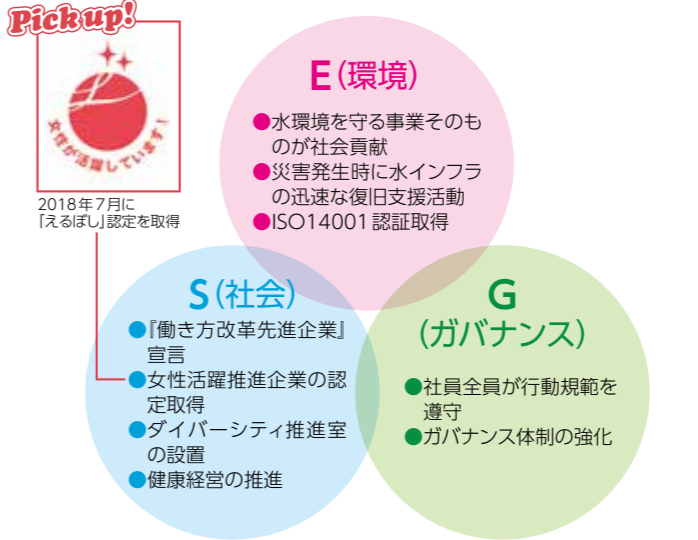
ストックマネジメント計画に関する大型案件を受注

国土交通省では、下水道管理者が下水道施設の維持・修繕及び改築に関する計画を策定するための手引書を公表し、2016年には財政的支援方策として「下水道ストックマネジメント支援制度」を制度化しました。これ以降、当社では全国の地方公共団体からストックマネジメント計画を作成する業務を受注していますが、2018年においては、伊勢市、沼津市、鹿沼市等をはじめとする多くの自治体からこの業務の大型案件を受注しました。



ESGへの取り組み

当社は、環境コンサルタントとして水・緑・環境を守ることを使命としております。さらなる企業価値向上・社会的使命を果たすために、ESG課題への積極的な取り組みを進めてまいります。



表紙写真の紹介

当社では、「水・緑・環境」をイメージして、社員が自ら撮影した写真を投稿する「OECフォトコンテスト」を2016年12月から毎年実施。水や緑などの自然環境、仕事に取り組む様子、当社が設計した施設を対象としたものなど多くの写真が投稿されています。集まった写真はどれも水環境コンサルタントとしての使命と誇りを感じられるものばかり。これらの写真の中から厳選して、本冊子の表紙に採用しました。

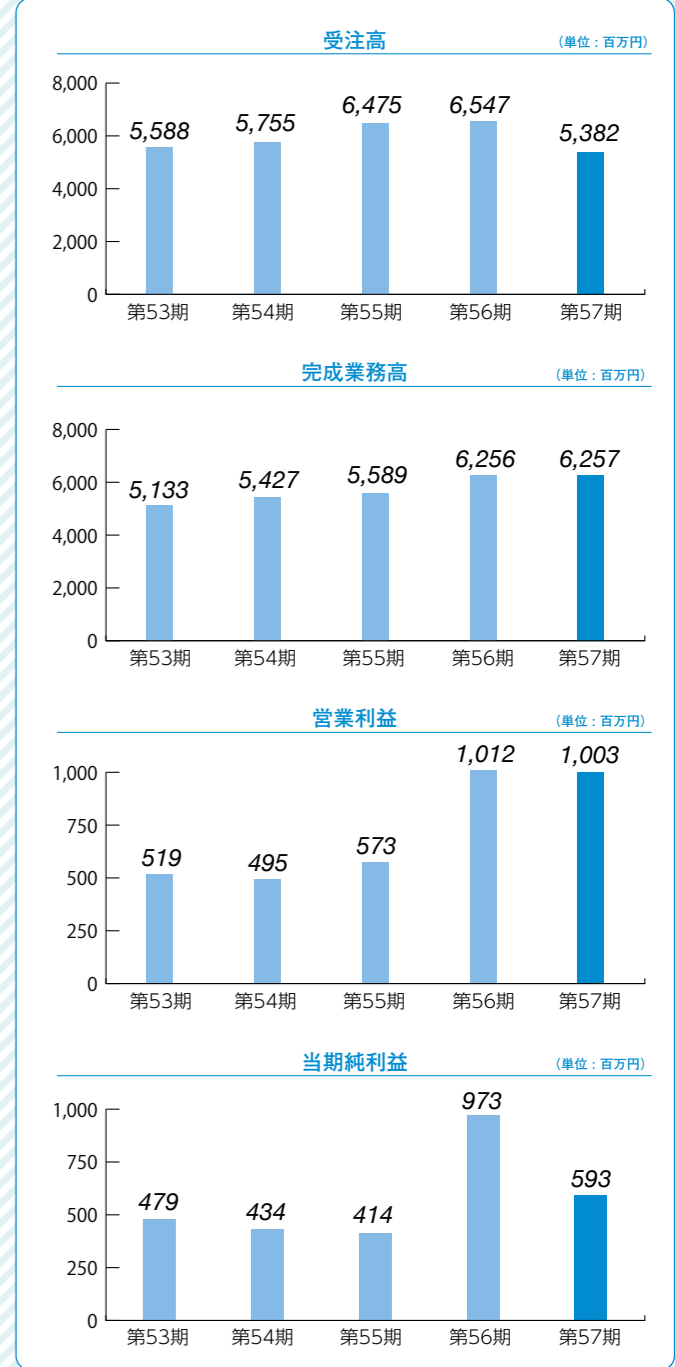


秋田県秋田市

京都府京都市

東京都墨田区

財務ハイライト



※第56期より非連結決算に移行のため、数値は単体のデータ。それ以前は連結のデータです。

# 会社概要

社名 オリジナル設計株式会社  
 本店所在地 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町30番13号  
 TEL 03-6757-8800 (代表)  
 設立 昭和37年1月23日  
 代表者 代表取締役社長 菅 伸彦  
 資本金 10億9,300万円  
 従業員数 361名  
 加入協会等 (公社)全国上下水道コンサルタント協会  
 (一社)建設コンサルタンツ協会  
 (一社)日本水道工業団体連合会  
 (一社)日本アセットマネジメント協会  
 (公社)日本水道協会  
 (公社)日本下水道協会  
 (一社)管路診断コンサルタント協会 他

# 役員

代表取締役社長 菅 伸彦  
 代表取締役副社長 永 井 周  
 取締役 野 崎 圭 吾  
 取締役 梶 川 努  
 取締役 牧 瀬 統  
 取締役 吉 良 薫  
 常勤監査役 吉 田 和 夫  
 監査役 播 本 賀 成  
 監査役 佐 藤 四 郎

# 第三者認証

プライバシーマーク：第10840388  
 品質マネジメントシステム ISO9001：MSA - QS - 388  
 環境マネジメントシステム ISO14001 (本社・ICT開発部)  
 ：MSA - ES - 1223  
 情報セキュリティマネジメントシステム ISO27001 (ICT開発部)  
 ：MSA - IS - 131  
 アセットマネジメントシステム ISO55001 (西日本支社)  
 ：MSA-AS-11  
 女性活躍推進企業「えるぼし」

**OEC** オリジナル設計株式会社  
 Original Engineering Consultants Co., Ltd.  
 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町30番13号  
 TEL 03-6757-8800 (代表)  
<https://www.oec-solution.co.jp>

(2018年12月31日現在)

# 株式の状況

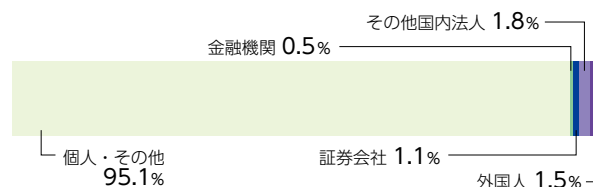
発行可能株式総数	19,911,000株
発行済株式の総数	7,796,800株
株主数	1,814名

# 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
株式会社東京スペース	2,023	29.68
大 関 淑 子	302	4.44
株式会社光通信	281	4.12
丸 田 稔	194	2.85
佐 野 純 也	186	2.72
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	185	2.72
株式会社みずほ銀行	185	2.71
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	170	2.50
高 島 昭 俊	145	2.13
株式会社りそな銀行	100	1.46

(注) 1. 上記のほか、自己株式が977千株あります。  
 2. 議決権比率は自己株式を控除して計算しております。  
 3. 持株数は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 所有者別株主分布状況



# 株主メモ

事業年度 1月1日～12月31日  
 期末配当金受領株主確定日 12月31日  
 中間配当金受領株主確定日 6月30日  
 定時株主総会 毎年3月  
 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社  
 同 連 絡 先 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

上場証券取引所 東京証券取引所  
 公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL  
<http://www.oec-solution.co.jp/ir/koukoku.html>  
 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店及びみずほ銀行でお支払いいたします。
- 特別口座に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行及びみずほ証券にお問合せください。

# ホームページのご案内



当社のホームページでは、企業最新情報や財務情報を紹介しております。ぜひご覧ください。

オリジナル設計

<https://www.oec-solution.co.jp>

**UD FONT** 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

